



Sacramento

CENTER FOR PSYCHOTHERAPY

グループ・アナリシス入門

ハイム・ワインバーグ博士 (Haim Weinberg, PhD)

2020年11月～2021年5月日曜開催(オンライン)

(午前8時～9時半または午後3時～4時半)

グループ・アナリシスは、フックスが構築した、ヨーロッパ、英国、そして世界中の他の地域においてもグループセラピーの主流となっているアプローチです。グループ・アナリシスは、個人が社会的な文脈から逃れられないという事実を強調していますが、これは特に日本社会においては真実であり、現実的な問題に直結していると言えるでしょう。

このグループ・アナリシスの入門コースでは、グループ・アナリシスアプローチの主要な考え方や概念を提示します。理論的な視点と実践的な視点を兼ね備えたコースとなります。

このコースのために、日本、イギリス、アメリカ、イスラエルから、大変著名なグループ・アナリシスの専門家たちをお呼びすることができました。

ZOOMによる15回のオンラインミーティング(各回1時間半 詳細以下スケジュール)となります。

講座を欠席した方、復習したい方のために各講座は録画され、後程ご覧いただけるようになっております。

【対象者】 精神科医、心理士、社会福祉士、カウンセラー、芸術療法家、行動科学分野の大学院生、どんな精神健康分野の専門家やコンサルタントも歓迎いたします。 ※8人以上の参加者をもって開講します。

	TOPIC テーマ	PRESENTER 講師	DATE & Time 日時
1	Introduction and historical perspectives イントロダクションと歴史観	Haim Weinberg	2020年11月29日 8-9:30 am
2	The Tripartite Matrix トライパートイル・マトリクス	Earl Hopper	2020年12月13日 8-9:30 am
3	Psychotherapy's 3 Dimensions: Relational, reflective, reparative 心理療法における3次元:関係性、省察性、修復性	John Schlapobersky	2020年12月20日 3-4:30 pm
4	The Anti-Group 反グループ	Morris Nitsun	2021年1月10日 8-9:30 am
5	Exchange in Group Analysis. グループ・アナリシスにおけるやり取り	Gila Ofer	2021年1月17日 3-4:30 pm
6	Transference and countertransference in group analysis グループ・アナリシスにおける転移と逆転移	Earl Hopper	2021年1月31日 8-9:30 am
7	Where does the conductor look? Individual or relational disorders? コンダクターはどこを見ている?個人の障害?関係性の障害?	Robi Friedman	2021年2月7日 3-4:30 pm
8	Mirroring and Resonance ミラーリングと共鳴	Gila Ofer	2021年2月21日 3-4:30 pm
9	The Social Unconscious 社会的無意識	Earl Hopper and Haim Weinberg	2021年3月7日 8-9:30 am
10	The Language of the Group: Monologue, dialogue and discourse in group therapy グループの言葉:一人語り、二人語り、そして、グループセラピーでのやり取り	John Schlapobersky	2021年3月14日 3-4:30 pm
11	Japanese approach to group analytic authority 権威性に対する日本のアプローチについて	Robi Friedman	2021年4月4日 3-4:30 pm
12	Interpersonal Neurobiology (IPNB) and group analysis 対人神経性物学(IPNB)とグループ・アナリシス	Uri Levin	2021年4月18日 3-4:30 pm
13	Japanese Culture and Group Analysis 日本文化とグループ・アナリシス	鈴木純一・関百合	2021年4月25日 8-9:30 am
14	Sibling rivalry 兄弟葛藤	Liat Warhaftig-Aran	2021年5月16日 3-4:30 pm
15	Summary and closure まとめと閉会	Haim Weinberg	2021年5月30日 8-9:30 am

Learning Objectives 学びの目的

1. 社会が個人に与える影響について理解する
2. ミラーリング、共鳴、やりとり (exchange) について理解する。
3. グループ・アナリシスの考え方をグループセラピーに適用する
4. グループ・アナリシスのアプローチをヤロムのグループセラピーと比較検討する
5. 集団における社会的無意識の問題を特定する
6. いくつかのアンチ・グループのテーマについて述べられる
7. 権威に対する日本人のアプローチ。それがグループ・アナリシスのな集団にどう影響を与えるのか検討する。
8. 集団における兄弟力動を説明する

ご質問・お申込み:以下までお問い合わせください。

Dr. Haim Weinberg: haimw@group-psychotherapy.com,

事務局 (大橋良枝) :y_ohashi@seigakuin-univ.ac.jp